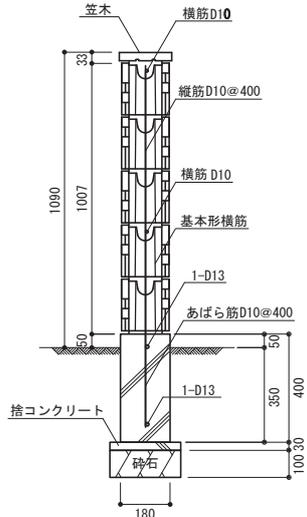


# 商品別断面図と歩掛表

(10m当たり)

ブルーライン

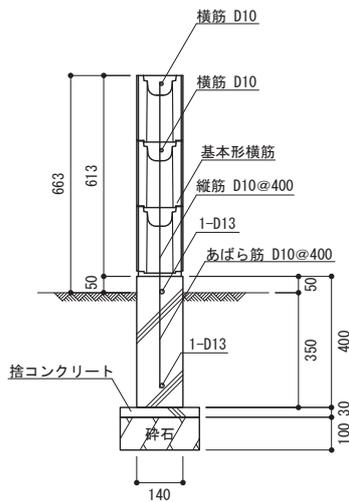


	名称	単位	数量
条件	掘高さ	m	1.090
	ブロック積高さ	m	1.040
	基礎幅	m	0.180
	基礎高さ	m	0.400
	根入れ深さ	m	0.350
土工事	やり方	箇所	2.000
	根切り	m <sup>2</sup>	2.304
	埋戻し	m <sup>2</sup>	1.050
	残土処理	m <sup>2</sup>	1.254
	砕石 (@100)	m <sup>2</sup>	0.480
	捨コンクリート (@30)	m <sup>2</sup>	0.144
基礎工事	型枠	m <sup>2</sup>	8.000
	鉄筋 D10	kg	11.259
	D13	kg	19.900
	コンクリート	m <sup>3</sup>	0.720
壁工事 (いも積み)	やり方	箇所	2.000
	ブロック 基本形横筋	本	125.000
	笠木	本	25.000
	目地モルタル*1	m <sup>2</sup>	0.085
	充てんモルタル*1	m <sup>2</sup>	0.370
	鉄筋 D10*2	kg	26.918
	人工 組積工	人	3.714
普通作業員	人	0.929	

\*1 モルタルの積算は、実数です。ロス率を見込んだ数値ではありません。  
\*2 布基礎から上に出す壁体の縦筋は、壁工事の鉄筋として積算しています。

(10m当たり)

アイフィット

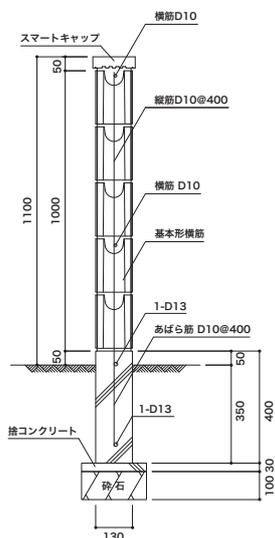


	名称	単位	数量
条件	掘高さ	m	0.663
	ブロック積高さ	m	0.613
	基礎幅	m	0.140
	基礎高さ	m	0.400
	根入れ深さ	m	0.350
土工事	やり方	箇所	2.000
	根切り	m <sup>2</sup>	2.112
	埋戻し	m <sup>2</sup>	1.050
	残土処理	m <sup>2</sup>	1.062
	砕石 (@100)	m <sup>2</sup>	0.440
	捨コンクリート (@30)	m <sup>2</sup>	0.132
基礎工事	型枠	m <sup>2</sup>	8.000
	鉄筋 D10	kg	11.259
	D13	kg	19.900
	コンクリート	m <sup>3</sup>	0.560
壁工事 (いも積み)	やり方	箇所	2.000
	ブロック 基本形横筋	本	75.000
	目地モルタル*1	m <sup>2</sup>	0.034
	充てんモルタル*1	m <sup>2</sup>	0.199
	鉄筋 D10*2	kg	21.402
	人工 組積工	人	0.815
	普通作業員	人	0.204

\*1 モルタルの積算は、実数です。ロス率を見込んだ数値ではありません。  
\*2 布基礎から上に出す壁体の縦筋は、壁工事の鉄筋として積算しています。

(10m当たり)

タフDメタル/タフD130/アイジスD130



	商品 名称	単位	タフDメタル	タフD130/アイジスD130
			数量	数量
条件	掘高さ	m	1.100	1.100
	ブロック積高さ	m	1.050	1.050
	基礎幅	m	0.130	0.130
	基礎高さ	m	0.400	0.400
	根入れ深さ	m	0.350	0.350
土工事	やり方	箇所	2.000	2.000
	根切り	m <sup>2</sup>	2.064	2.064
	埋戻し	m <sup>2</sup>	1.050	1.050
	残土処理	m <sup>2</sup>	1.014	1.014
	砕石 (@100)	m <sup>2</sup>	0.430	0.430
	捨コンクリート (@30)	m <sup>2</sup>	0.129	0.129
基礎工事	型枠	m <sup>2</sup>	8.000	8.000
	鉄筋 D10	kg	11.259	11.259
	D13	kg	19.900	19.900
	コンクリート	m <sup>3</sup>	0.520	0.520
壁工事 (いも積み)	やり方	箇所	2.000	2.000
	ブロック 基本形横筋	本	125.000	125.000
	笠木	本	25.000	25.000
	ブロックホルダー	枚	125.000	125.000
	目地モルタル*1	m <sup>2</sup>	0.085	0.085
	充てんモルタル*1	m <sup>2</sup>	0.278	0.278
	鉄筋 D10*2	kg	26.820	26.820
人工 組積工	人	1.774	1.683	
普通作業員	人	0.443	0.421	

\*1 モルタルの積算は、実数です。ロス率を見込んだ数値ではありません。  
\*2 布基礎から上に出す壁体の縦筋は、壁工事の鉄筋として積算しています。